

令和8年5月28日

読谷村議会
議長 上地 利枝子 殿

読谷村議会議員
神谷 嘉栄 印

一般質問通告書

第553回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質問要旨	答弁を求める者
<p>1 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）について</p> <p>(1) 現在、本村内の放課後児童クラブ数を求める。</p> <p>(2) (1) の中で、公設民営の数とその開所年度を時系列で伺う。</p>	
<p>2 欠席扱いにならず、平日に子どもが保護者と共に体験や探究の活動ができる「ラーケーション」制度について</p> <p>(1) 去る5月5日の新聞紙上に、同新聞社調べで「県内15市町村が導入をし、8月以降には2町村も取り入れる予定。また、県立高校や特別支援学校、県立中学校では昨年2学期から同制度を導入」という旨の記事があった。</p> <p>ア 県内市町村のラーケーションへの対応において、本村は、「検討していない」とあった。その理由を求める。</p> <p>イ 本村は、「ラーケーションの実施で構造的格差が生まれぬか懸念している」とあったが、詳細な説明を求める。</p> <p>(2) 実施された調査（アンケート）項目を伺う。</p>	
<p>3 地元紙による県内41市町村に実施された「防災訓練や防災計画に関する自治体アンケート」の中から</p> <p>(1) 「福祉避難所への災害時支援は十分か」に対し「どちらかといえば不十分」という回答の説明とその要因を求める。</p> <p>(2) 「災害時の避難情報の多言語化に対応しているか」に「対応している」という回答の内容説明を求める。</p>	

質 問 要 旨	答弁を求める者
<p>4 農林水産省が県内でセグロウリミバエの「緊急防除」を始めて、去る4月14日で1年となった。</p> <p>(1) 現在の状況について報告を求める。</p> <p>(2) 今後の対策について伺う。</p>	
<p>5 沖縄県が新たに開発した、サトウキビの2品種について</p> <p>(1) 品種名と特長(特質)を伺う。</p> <p>(2) 本年度から市町村を通して一般向けに種苗配布を始める予定のようだが、本村ではどのような対応方となるのか。</p>	
<p>6 多くの来場者で賑わう、山芋スープ(勝負)チャンピオン大会の展示会場について</p> <p>(1) 昨年(2025年)12月に、凸凹な状態の点字ブロックに足を取られ、転倒した方がいたとのこと。当該場所の管理者を伺う。</p> <p>(2) 安全が図られるような対処(善処)策が講じられないか伺う。</p>	
<p>7 「内閣府は去る4月14日、自宅で誰にもみとられずに亡くなる『孤立死』をした人が2025年の1年間で2万2,222人だったとの推計を公表したという。そのうち65歳以上の高齢者は7割に達したとのこと」国全体のことではあるが、そのことを踏まえ本村が現在、関連して行っている対応策について伺う。</p>	